

Rotary International District 2500

# Governor's Monthly Letter



Vol. 4  
2024.10.1

2024-2025

<https://rid2500.jp>



「ロータリーに参画しましょう！  
誰かのために、あなたのために、自分のために」

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	3
米山月間はなぜ10月？	4
米山記念奨学会カウンセラー研修会報告	5
植松努「思いは招く」ロケット教室事業	6
米山記念奨学生レポート	7
公式訪問レポート	10
風の便り	16
新入会員の紹介	19
例会出席率&会員数推移	20



## ガバナーメッセージ

2024-2025年度  
国際ロータリー 第2500地区

ガバナー **小谷 典之**  
(帯広西 RC)

あれほど暑かった夏・残暑が無事に過ぎ去り、朝夕はめっきり涼しくなりましたが、ロータリアンの皆様は、お変わりなくお過ごしでしょうか。

この10月号を皆様が手にする頃には、10/12-13に開催される地区大会が重なっていると思います。もちろんガバナーの立場として初めての開催ですので、無事に滞りなく終われるように、多くの関係者の方々の御協力を頂きながら、尽力して参ります。参加登録者数は全体で1200人を超えており、地区大会の規模の大きさを改めて実感しております。是非とも主催者側・参加者側含めて全員で盛り上がる2日間にして参りましょう。

ガバナー公式訪問も無事に9月26日の我が帯広西ロータリークラブを最後の訪問として完走することができました。終わればあつと言う間とも思えますが、やはり第2500地区の特色でもある広大なエリアの移動距離・時間は長くも感じました。各ロータリークラブの皆様方との交流を通して、様々な意見を頂戴することができ、深く感銘を受けることができました。どんな意見にも共通するのは、ロータリークラブを大切に思ってこそ、であると思います。今回の公式訪問で得た全てをこれから先のロータリークラブ活動に還元できる様に、また次年度以降のガバナーに継承できる様に努めてまいります。

10月は「経済と地域社会の発展月間」です。

2014年RI理事会は、「貧しい地域社会の経済発展を促すための人々の能力・スキル向上」「生産性の高い仕事の創出」「支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減」「経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援」などを強調する月間として10月を「経済と地域社会の発展月間」としました。

ロータリークラブは、エクアドルにおけるスキル開発と経営の研修、グアテマラにおける貧困の連鎖を断ち切るための女性への支援研修、西カメルーンにおける農家への持続可能な農業スキルの指導、など世界の各地でさまざまな取り組みを実施しています。

そのための活動資金として、ロータリー財団の地区補助金やグローバル補助金を利用することができます。グローバル補助金は、持続可能で大規模かつ国際的なプロジェクトを行うことができます。グローバル補助金の積極的な利用の御検討をお願い致します。

また、10月は日本独自の特別月間として「米山月間」があります。10月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動を行い、そのために米山奨学生や地区の役員・委員の卓話を拝聴し、奨学会から提供される資料をもとにフォーラムを開催したりすることが推奨されています。

毎度同じセリフにはなりますが、まずは「意識する」ことが大切であると思います。そこから次のアクションを生み出して参りましょう。ロータリアンの皆様方、どうぞ引き続きよろしく願いいたします。

# 米山月間はなぜ10月？



米山記念奨学会運営委員長 **帰山 哲雄**  
(北見 RC)

日頃より米山記念奨学会に対するご理解とご協力を賜っておりますことに感謝と御礼を申し上げます。また、奨学生を受け入れて頂いているクラブ様、そしてカウンセラーをお引き受け頂いている会員様には深く感謝と御礼を申し上げます。

さて、10月は米山月間ということではなぜ10月なのでしょう。ご存じない会員の皆様も多くおられると思いますのでここでご紹介できればと思います。

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう。1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月からとなり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学

生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京 RC による米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、現在に至っています。

そして、日本独自の特別月間であるとともにクラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されています。

この様にこれまで紡がれてきた運動をこれからも継続していくためには、会員の皆様の引き続きのご理解とご協力が必要不可欠であります。今後とも格段のご配慮を賜りますことをお願い申し上げます。

## 米山記念奨学会カウンセラー研修会報告

去る9月8日（日）に、2024-2025年度国際ロータリー第2500地区米山記念奨学会カウンセラー研修会が帯広市森の里コミュニティーセンターにて開催されました。

当日は晴天のもと、奨学生の皆さんやカウンセラーの方々にご参加頂き、4月から新しい奨学生を受け入れてから半年が経過し、これまでの活動報告と現状の課題やその課題解決に向けて話し合いました。

また、小谷ガバナーにもお忙しい中、今回の米山記念奨学会カウンセラー研修会にご参加頂き、改めて米山記念奨学会という事業の尊さについて皆さんにお伝え頂き、地区大会に向けての準備について、カウンセラーと奨学生との今後の活動に対する課題解決について等、様々な

意見をカウンセラーの皆様から頂いて情報共有し、とても有意義な研修会にすることができました。研修後は昼食をとり集合写真を撮影し、無事に研修を終えることが出来ました。

今回の研修を通じて奨学生の皆さんがしっかりと成長し、カウンセラーの皆さんとも絆を深めていることが感じられました。奨学生を受け入れ頂いているクラブ様には心より感謝申し上げるとともに、地区大会に向けて当委員会も全力で支援して参りますので引き続き、米山記念奨学会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



# 地区補助金事業報告

## 植松努「思いは招く」ロケット教室事業



平田 宗利  
(帯広西 RC)

一昨年前から十勝管内の小学校で行って参りました(株)植松電機 植松努社長による「思いは招く」ロケット教室を、地区補助金を活用し本年度で3年目の集大成として、9月5日帯広市立啓北小学校にて開催いたしました。

まずは植松社長から子供たちに向けてご自身の体験を振り返りながら「どうせ無理」という言葉は人の可能性を奪ってしまう、「だったらこうしてみたら?」という言葉は人の可能性を広げる。やった事が無いことに挑戦すること、失敗を恐れずに挑戦することで夢を叶えることが出来るという講演の後、モデルロケットの制作。分からないことがあれば周りにいる分かる人に聞き、子供たち同士でロケットを作り上げ思い思いのペイントを施したロケットを校庭で一人一人が自分の手で打ち上げる。これら一連の流れの中で、子供たちには自分の可能性、本当の自信を持ってもらい、やったことが無いことへの挑戦、できないと思ったことが出来た喜びを感じてもらうことで、比べる必要のない「本当の自信」を伝えることが出来たと考えております。

当日は快晴の中、自らロケットを発射させ上空からパラシュートが開き落ちてくるロケットを目を輝かせた子供たちが拾いに行く光景を見た我々ロータリアンも改めて「夢と勇気と自信」を持つことの大切さを学びました。

今回の事業を快く承諾いただきました植松社長、啓北小学校の関係者の皆様には心より感謝申し上げます。



## ■米山記念奨学生レポート

## 人生を豊かにしてくれたロータリークラブ

馮 迎春

世話クラブ：旭川南ロータリークラブ  
旭川大学

留学生生活は一度しかない貴重な経験であり、私にとってロータリークラブとの関わりは中でも特に心に残るものとなりました。奨学生としての活動は、ただ学ぶだけでなく、感情的なサポートや個人的な成長の機会も提供してくれました。このような経験を通じて、私の日本での生活はより豊かなものとなりました。

## カウンセラーと共に過ごした時間



この写真は私とカウンセラー角田さんと帯広のカウンセラー研修会に一緒に行って、途中で一緒に撮った写真です。私にとって忘れがたい記憶の一つです。その旅行では、瀑布の壮大な景色を前にして、私たちは自然の中で深い人間関係を築く時間を持ちました。カウンセラーと時間を共有し、アドバイスや、個人的な体験談は、私にとって非常に励みになり、自己理解を深める手助けとなりました。このような深い対話を通じて、精神的な支えを得ることができたのです。

## ロータリークラブのメンバーからの温かい支援



旭川でのごみのポイ捨て禁止運動に参加した時、私は旭川南ロータリークラブの奨学生として地域社会への直接的な貢献の意味を理解しました。この活動は単にゴミ拾いをするということ以上の意味を持ち、私にとっては地域に根差した意識と行動を学ぶ大切な機会でした。旭川南ロータリークラブの皆さんの優しさと励ましの言葉は、私が新しい環境に適応する上で大きな助けとなりました。彼らからの心からのサポートは、私が文化的な違いを乗り越え、日本社会の一員として成長できるよう後押ししてくれたのです。

## 文化交流を通じた新たな発見



美深高校での発表は、私にとって大学生としての自己を試す場でした。中国の豊かな歴史と文化について話すことは、ただ情報を伝えるだけではなく、聴衆との間に真の理解を築くことを意味しています。学生たちの熱心な反応や質問は、私が更に学び続ける動機付けとなりました。また、この講演を通じて、私は自身の文化を誇りを持って伝える重要性を再認識し、異文化間の架け橋となる役割を果たすことの喜びを感じました。

この経験は私にとって単なる留学生生活以上の意味を持ちます。ロータリークラブとのかかわりから得た学び、成長、支援、そして築いた友情は、私の人生でこれからも大切にしていきたい価値です。今後は、どんな環境にいても、人々と深い関係を築き、社会への貢献を続けることを私の使命と感じています。

## ■米山記念奨学生レポート

## ウニ棘の研究内容と夏休み

ステイジャー ルワット・パティッター

 世話クラブ：北見西ロータリークラブ  
北見工業大学

現在、北見工業大学大学院後期課程でウニ棘の曲げ特性と構造解析をテーマに研究しています。ウニ棘は軽量で強度も優れた生体材料であり、その構造から医用材料や様々な分野への応用が期待できると考えています。ウニ棘の曲げ特性と構造解析の関係を明らかにするため、X線回折(XRD)、フーリエ変換赤外分光光度計法(FT-IR)、走査型電子顕微鏡法(SEM)、エネルギー分散型X線分光法(EDS)及び誘導結合プラズマ発光分光法(ICP-AES)を用いて構造詳細の観察を行っています。曲げ試験ではせん断応力・せん断ひずみ・弾性係数・曲げ強さを算出し、破断挙動観察と曲げ特性を行いました。XRDではウニ棘を粉末試料にしてシリコンパウダーの標準サンプルを混ぜて $2\theta$ を決定し、得られた $2\theta$ の値から格子面間隔を算出しました。ウニ棘の根元部位の格子面間隔がシャフト部位より狭くなりました。FT-IR測定では855から860 $\text{cm}^{-1}$ 付近にマグネサイトのピークが表示されました。また、EDSとICP-AESによる元素分析

の結果は根元からシャフト部位までCaが増加傾向、Mgが減少傾向であることが明らかになりました。ウニ棘の部位によって特性や構造が異なることが分かりました。今後は微小圧縮試験を含めて、日本の地域によって様々なウニの種類が異なると考えているため同じような実験を進みたいと思っています。以上の研究のことで2023年7月末頃に北海道大学で誘導結合プラズマ発光分光の実験方法を勉強させていただきました。続いて夏休み中の2023年9月に研究室メンバーで利尻島に行きました。その時に研究のために利尻町立ウニ種苗生産施設のスタッフからウニのことを教えていただきました。そして、泊まった利尻うみねこゲストハウスのオーナーさんとウニ棘の研究を話して研究試料になるウニの殻を数量いただきました。最後に研究以外、利尻島の周辺に自転車に乗って、博物館に寄ったり、利尻プリンや美味しいものを食べたりしました。北見に帰る前に新鮮なムラサキウニ丼を食べて感動しました。







## 公式訪問レポート

### 第4分区 紋別港ロータリークラブ

会長 館岡 久幸 幹事 椿谷 浩一

訪問日：7月16日

#### ～地元自慢～

帆立やカニなどの海産物や流水の町として有名な紋別市ですが、毎年7～8月には、全国的に有名な陸上の実業団や大学が合宿を行う町としても定着しています。(箱根駅伝でも上位にはいる大学も合宿にきています)

また、今年の5月には、将棋の藤井聡太名人戦が紋別市で行われ、名人を初防衛したことで、少し全国的にニュースになりました。その時に、食べた勝負飯やおやつが人気になり、食べ歩きする人もいます。

皆さま、機会があれば是非お越しください。お待ちしております。



小谷典之ガバナーの公式訪問（ガバナーとの意見交換会）が、紋別港ロータリークラブ例会会場のオホーツクパレスにて開催されました。公式訪問に先立ち、会長、幹事懇談会を行い、引き続き、理事、委員長を交えたガバナーとの意見交換会、そして会員が参加した公式訪問例会を行いました。小谷ガバナーから「ロータリー活動」を体の健康を維持するための血液のスムーズな循環に例えた、会員増強から始まる、好循環の継続、維持をしていく必要性について、わかりやすく講話をいただきました。今年1年間のクラブ運営に生かしていきたいと思います。

小谷典之ガバナー、第4分区山中ガバナー補佐、千葉、朴地区副幹事、当日は本当にありがとうございました。

(幹事 椿谷 浩一)

### 第4分区 滝上ロータリークラブ

会長 秋山 範彦 幹事 阿部 慶太

訪問日：7月17日

#### ～地元自慢～

滝上町は日本一を誇る、10万立方メートルの芝ざくら公園を有し、自然に恵まれた、農・林業を基幹産業としている人口2,300人余りの小さな町。我々のクラブは1967年創立で現在女性会員1名を含む15名で（40代～80代）、地域の人達とも気心の疎れた楽しく明るいクラブです。今年度も引き続き、交通安全啓発活動、スポーツ行事に協賛参加、新入学児童へ図書券の贈呈、町内の祭りに出店し収益をポリオ撲滅基金に寄附等、地域にあった事業を積極的に行いロータリーの奉仕の素晴らしさをPRしていこうと思います。



7月17日ガバナー公式訪問が実施されました。例会に先立ち、小谷ガバナー、山中ガバナー補佐と当クラブ秋山会長、阿部幹事で会長幹事懇談会が行われました。意見交換会では小谷ガバナーより会員増強という好循環を継続、維持しなければ、近い将来クラブ存続の危機を迎えるとのお話を頂き、続いて例会では、小谷ガバナーからRI会長のテーマ・方針などがバナーの深読み解説でもとて解り易く身近に感ずるお話を頂きました。そしてクラブのこれからの方向性をアドバイス頂き大変貴重な時間となりました。小谷ガバナー山中ガバナー補佐にご訪問頂き心より感謝申し上げます。今後のロータリー活動に活かして参りたく存じます。

(会長 秋山 範彦)



## 公式訪問レポート

### 第4分區 紋別ロータリークラブ

会長 末廣 征嗣 幹事 横山 和浩

訪問日：8月2日

#### ～地元自慢～

紋別市は“流水のまち”として知られる人口約20,000人の水産業が盛んなまちです。

人気の「ガリンコ号」による流水観光をはじめ、絶景を楽しめるオホーツクタワーやオホーツクラベンダー畑など四季を通じて自然の豊かさを感じられます。特に「ほたて」や「カニ」をはじめとするオホーツク海の「海の幸」は、まちが誇る自慢の逸品ばかりで近年はふるさと納税のお礼の品としても人気を博しています。

美味しい食と観光が楽しめるまち、それが紋別です!!



去る8月2日、小谷ガバナー、山中ガバナー補佐、山口地区副幹事、金澤地区副幹事の4名の方に足をお運び頂き公式訪問例会を開催させていただきました。当日は「会長・幹事懇談会」から始まり「訪問例会」まで長時間にわたり貴重なお時間を頂いたことに感謝申し上げます。

当クラブは会員数33名、本年創立70周年を迎えた平均年齢62.6歳のクラブです。

末廣会長の「共につながる、より良い未来へ!」のクラブテーマのもとロータリー旗争奪中学校野球大会や国際青少年交換事業、紋別高校インターアクトクラブへの支援など若手とベテランが融合し、活気あるクラブとして活動していきたいと思っております。

(幹事 横山 和浩)

### 第7分區 釧路西ロータリークラブ

会長 小栗 直也 幹事 杉野 史和

訪問日：8月5日

#### ～地元自慢～

マニラ・バリとともに世界三大夕日の一つの都市として数えられている釧路市は、漁港都市でもあるため、魚はもとより近郊の酪農地域から羊肉や乳製品なども大変美味しく食べられるグルメ都市であります。

また、周辺には大自然の一角である釧路湿原国立公園、天然記念物である鶴が間近で見られる鶴公園、阿寒湖温泉街などのアクティビティも充実しています。



ぜひお越しいただき満喫していただきたいです。

釧路西ロータリークラブは昭和45年6月8日創立、本年度は会員数28名で運営しています。釧路西 RC 独自事業として青少年奉仕事業が盛んに行われており、西 RC 会長杯小学生バレーボール大会、小中学生柔道大会などを開催しております。

本年度は、上記奉仕事業に加え新たな事業を計画すべく家庭集會にて話し合いをし、例會にて発表をしていきたいと考えています。

ガバナーに於かれましては、約1ヶ月の公式訪問でお疲れの中、弊クラブにご訪問くださりありがとうございます。

(副幹事 平 信二)

公式訪問レポート

第8分區 弟子屈ロータリークラブ

会長 山村 聡 幹事 吉田 信一

訪問日：8月7日

～地元自慢～

何といても、日本一の透明度を誇る「摩周湖」、国内最大のカルデラ湖「屈斜路湖」、日本一近づける噴気孔「硫黄山」、砂から温泉が湧き、オオハクチョウが飛来する景勝地「砂湯」と「我が町弟子屈」は1日では回り切れないほど魅力に溢れています。

グルメについても、名産品の「摩周そば」や温泉地熱による「極寒完熟マンゴー」、入手困難な「摩周メロン」、人気の「弟子屈ラーメン」と「食」も魅力的な町で、最近は、「弟子屈ワイン・チーズ」や「摩周和牛」の生産にも力を入れています。



弟子屈ロータリークラブは、1957年に誕生しました。町村では日本で最初のクラブ承認となり、北海道でも7番目のクラブとなります。

近年ではクラブ会員の高齢化が進み、前年度は会員数が16名まで落ち込みましたが、今年度から新入会員が2名入会しました。2名共40代半ばで元気もあるので一気に会も若返っており、今後の活動にも期待ができます。今後も町内の若手経営者へ積極的に声かけを行い、更に会員数を増強していきたいと思います。私もロータリー歴5年の若輩者ですが、会を盛りあげていきたいです。

(会長 山村 聡)

第8分區 中標津ロータリークラブ

会長 松實 秀樹 幹事 越原 英将

訪問日：8月8日

～地元自慢～

中標津 RC のお勧めは、2つあります。

一つは、「開陽台」です。町の中心から約30分、丘の上にあります。ここからの眺望は360度美しい景色が広がり、地平線の向こうを見ると、地球が丸いことがわかります。

中でも、自慢したいのが、中標津 RC 寄贈の「幸せの鐘」です。ぜひお立ち寄りいただき、鐘をならしてみてください。

二つ目はロータリーの杜（もり）です。会員が森を切り開き、整備しました。紅葉の時期はライトアップしております。

杜のウッドデッキに上がると、心が安らぎます。ぜひお立ち寄りください。



中標津ロータリークラブは現在会員数43名、若い世代や女性の入会で会員数が増加し、クラブも今までとは違った雰囲気になってきました。

今年度は、AAAトリプル A「次の一歩へ」のスローガンのもとロータリークラブを知ること、理解することを実践するとともに、会員が自分のできることに積極的に取組もうとしております。

そのスタートの大切な時期に小谷ガバナーに訪問いただきました。お話をお聞きし、懇親を深める中、中標津 RC の進む方向性が見えてきました。

(幹事 越原 英将)

## 公式訪問レポート

### 第5分区 美幌ロータリークラブ

会長 早田 眞二 幹事 牧野 泰乗

訪問日：8月8日

#### ～地元自慢～

美幌町は、北海道の東部に位置する町で、農業を基幹産業としており、肥沃な畑で小麦、てん菜、じゃがいも、玉ねぎ、にんじんなどの新鮮でおいしい農作物が育っています。

美幌町は、60本以上の美しい川が流れ、森林が6割を占めているため、四季がはっきりしていて、豊かな自然が身近にあります。四季がはっきりしていて、豊かな自然が身近にあります。夏はカラッと爽快、冬は寒いけれど朝の澄み切った空気や美しい星空に感動できる美しい町です。

また、道東の交通の拠点に位置します。知床方面・阿寒湖、釧路方面・帯広方面など女満別空港にもアクセスが良いです。

最後に、美幌峠は、国交省が毎年発表する「北海道『道の駅』ランキング」の「景色がきれい」部門で、10年連続1位に輝いております。



美幌ロータリークラブ公式訪問として8月8日に、RI 第2500地区 小谷ガバナーをはじめ、地区役員の方々に美幌町へお越し頂きました。会長・幹事懇談会も事前準備をさせて頂き、美幌 RC の良い所や課題など考えることの出来る有意義な懇談会となりました。また、意見交換では「会員増強 (DEI 推進) について」をテーマに意見交換会をさせて頂きました。退会会員を出さないこと、新入会員を大切にすること、そして何よりも会長が本気で会員増強に取り組む事が大切と実感いたしました。また、高齢会員のやる気を出させることにもポイントがあることに気づかされました。

公式訪問例会では、RI 会長の方針や小谷ガバナーの地区活動方針を具体的にお示しいただき会員一同ロータリークラブの更なる扉を開く良い機会になりました。小谷ガバナーの熱い情熱でロータリアンとしての更なるランクアップに繋がる時でした。

(会長 早田 眞二)

### 第8分区 根室西ロータリークラブ

会長 佐々木 隆 幹事 谷川 昭次

訪問日：8月21日

#### ～地元自慢～

根室市は日本で最も東にある自治体です。ここは360種類以上の野鳥が観測できる野鳥の聖地として知られています。また、北海道の中でも歴史の古い街であります。根室ゴルフ場は、北海道で5番目に古いゴルフ場で、海岸線が近く樹木が少ない風景で、イギリスのリンクスコースのような景色を楽しめます。

さらに、最近人気のサウナですが、日本初のフィンランド式サウナは、1792年に根室市の海岸に建設されました。これより、サウナ文化が日本に普及し始めました。皆様も是非、歴史ある街、根室にお越しください。



意見交換会では、出席者全員の意見を聞きたいとの小谷ガバナーの意向があり、一人一人の意見を聞いていただきました。議題であった「会員増強 (DEI の推進) について」はもちろんですが、それ以外の話も色々聞いていただき、気がつくとも終わりの時間がきていました。とても気さくに話していただき本音で話し合え、有意義な時間を過ごす事が出来ました。また、例会では講話だけではなく、入会式にも付き合っただき、襟章の授与をしていただきました。新入会員も思い出に残る入会式になったと思います。ありがとうございました。

(幹事 谷川 昭次)

公式訪問レポート

第7分區 釧路南ロータリークラブ

会長 佐藤 潤 幹事 佐久間光弘

訪問日：8月23日

～地元自慢～

釧路市の魅力は、釧路湿原のある自然豊かな町時には野生の丹頂鶴も近くで見ることがあります。

幣舞橋は釧路川に架かる美しいアーチ型の橋で夜にはライトアップしますが、夕暮れ時の橋から見える景色は絶景です。

炉端焼きでは新鮮な食材を活かした釧路市ならではの食文化の一端を味わうことができます。

釧路川のカヌーは美しい自然や野生動物を観察でき、近年ではガイドツアーも多く、家族や友人とアクティブなアウトドア体験が楽しめます。

釧路南ロータリークラブは1982年に創立し42年目を迎え、会員は25名（内女性会員3名）のクラブです。

釧路南 RC では毎年補助金を活用した社会貢献・奉仕活動を積極的に行い、クラブの活動をSNS やメディア等を通して地域に発信しています。

8月23日に小谷典之ガバナーを迎えガバナー公



式訪問例会を開催いたしました。

会長・幹事懇談会では会長の思いを聞いていただきました、

意見交換会では『会員増強（DEI 推進）について』をテーマに質問をさせていただきましたが、小谷ガバナーの丁寧な説明を受けることができました。

当クラブも会員増強に取り組む必要性をあらためて認識させていただきました。

（幹事 佐久間光弘）

第7分區 白糠ロータリークラブ

会長 森 武人 幹事 本城慶児郎

訪問日：8月23日

～地元自慢～

人口、7,040人のマチですが、2023年度ふるさと納税寄付額が167億8千万円で、全国4位。町村別では5年連続全国首位。イクラやサーモンなどの海の幸が返礼品の上位を占めています。

白糠町では、受け入れた寄付を基金に積み立て各種事業に効果的に活用しています。そこで一部を紹介します。

白糠町を舞台に制作された、アイヌと和人の歴史を描いた映画『シサム』が、9月13日公開されます。

TOHO シネマズ日比谷ほか、全国100館で公開が予定されています。

次に、『子育て応援日本一の町へ』をテーマに「太陽の手子育て支援」事業を展開しています。事業内容は  
・出産祝い金の支給 ・18歳までの医療費無料化 ・保育料の無料化 ・給食費の無料化 ・小中学校新入学祝金の支給などがあります。

また、結婚祝金として30万円の給付や、結婚新生活支援事業として60万円の交付があります。他にも、町外からの移住定



住を促進するための「定住宅地の無償譲渡制度」が、子育て世帯や若い夫婦を中心に利用され好調であり、宅地の残りが少なくなったことから、新たな宅地を造成しています。

第7分區での公式訪問、最終日となった8月23日（金）、小谷ガバナー並びに第7分區佐々木ガバナー補佐をお迎えし、予定通り、会長・幹事懇談会に意見交換会も併せて開催させていただきました。

事前に、大きく7項目の設問が提示されておりましたので、クラブの現状を交えながら、今後の活動や課題等について効果的な意見交換の場となりました。

公式訪問例会では、小谷ガバナーより、ロータリアンとしての個々の考え方や、今後のロータリー活動について、大変貴重な講演をしていただきました。

また、会員増強（DEI 推進）やポリオの取り組みについても、効果的なアドバイスもいただきました。

今回の、貴重な時間を会員個々が共有したことで、今後のクラブ活動の活性化につながるものと期待しております。

（会長 森 武人）



2011 ロータリー希望の風奨学金

# 風の便り

Vol.10 No.2(通刊119号)

「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」

9月に入りましたが、暑い日がまだまだ続いております。お体ご自愛下さいますようお願いいたします。

パリオリンピック、パリパラリンピックも終了し、どちらも日本選手が活躍し、帰国後は、テレビのさまざまな番組にメダルを首にかけメダリストたちが参加しています。引退される選手がおられる一方、次のオリンピックを目指す選手が多いのも楽しみです。

東日本から13年半が過ぎました。まだまだ先の長い活動になります。これからもよろしくようお願いいたします。

2024年6月～2024年8月 収支計算報告8月31日現在

		6月実績	7月実績	8月実績
前月繰越金		219,740,733	234,166,909	231,691,138
収入の部	支援金	18,526,176	1,633,689	891,422
	雑収入	0	0	4,983
収入合計		18,526,176	1,633,689	896,405
支出の部	奨学金	4,100,000	4,100,000	4,100,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	0	9,460	0
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		4,100,000	4,109,460	4,100,000
次月繰越金		234,166,909	231,691,138	228,487,543

奨学生の状況(単位:人数)

2024.08.31現在

年度	現在	継続	新規	再開	退学	休学	留年	停止	卒業		次月継続
82	82	82									82

プログラム開始からの奨学生は587名、卒業生は406名、休・退学者は99名です。

2024年8月31日現在の給付生は82名です。



## 2011 ローター希望の風奨学金

## 地区別支援金 8 月実績

2570 地区	2 件	165,000 円	2580 地区	3 件	719,422 円
2790 地区	2 件	37,000 円			

・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

## ロータリー希望の風奨学金の支援活動をご紹介します

以下は支援金を送金された際、皆様をお願いしております送金確認書のコメント欄に寄せられたメッセージをご紹介します。

2024. 08. 09 2580 地区 東京福生ロータリークラブ

7/20、21 と福生七夕まつりが開催されました。猛暑の中、希望の風ビールと希望の風唐揚げの販売をし、会員相互の親睦を更に深め、達成感を味わいました。熱い思いを届けます。

2024. 08. 19 2580 地区 東京四谷ロータリークラブ

納涼家族会での希望の風ワイン販売の寄付

2024. 08. 20 2790 地区 勝浦ロータリークラブ

少額ですが、クラブチャリティ行事にて得た支援金です。今後も継続してゆく所存です。

2024. 08. 30 2580 地区 東京武蔵村山ロータリークラブ

東京福生 RC. で卓話させていただきました。お礼をいただきました。希望の風奨学金に寄付させていただきます。

## ロータリー希望の風奨学生のアンケートのコメントより

以下は毎年 3 月に、奨学生に対して提出を求めているアンケートの 3 項目の一つの”「ロータリー希望の風奨学金」に対し、感じている事をお書き下さい”に対する回答の中からご紹介しています。

大学 3 年生

皆様のご支援のおかげで日々勉強に励むことができます。本当にありがとうございます。これからも、生活、勉強、共に充実した生活を送れるよう頑張り、将来の夢に向かっていきます。本当にいつもありがとうございます。

大学 3 年生

毎年のご支援、大変感謝しております。このご支援があるおかげで、今の大学生活を充実したものにできていると考えております。いつもありがとうございます。

## 2011 ローター希望の風奨学金

大学2年生

私たちが生きて行く上で必要最低限の暮らしが出来ていることをとても感謝しています。有意義な大学生活を過ごせるのは、「ロータリー希望の風奨学金」などの支援のおかげでございます。本当にありがとうございます。

大学2年生

東日本大震災から13年と時間が経過しても、変わらず私たちへの支援を続けて下さることに本当に感謝しています。このような支援に対する感謝の気持ちを忘れず、これからは能登地震の様な自然災害にあわれた方々に対して、私は何が出来るかということを考えて大学生活を送りたいと思います。現時点でのロータリークラブへの参加は難しいと考えて居ますが、今後何らかの形で恩返し出来るよう、勉学、部活動に励みいと思います。

大学3年生

皆様のご支援のおかげで大学に通い、将来の夢である管理栄養士になるための勉強が出来ています。これからも感謝の気持ちを忘れず大学生活を送りたいと考えています。

\*\*\*\*\* 事務局からのお願い \*\*\*\*\*

ご支援を頂ける皆様へ

支援金のお振込みを頂きました時に合わせて

「送金確認書」をご記入の上、協議会事務局までFAXまたはメールでお送りください。

領収証とお礼状をお届けします。

「送金確認書」は、「ロータリー希望の風奨学金」のホームページのMENUの【ご支援くださる方へ】を開いていただくとありますので、ご利用ください。

追、「送金確認書」のご送付有り難うございます。「送金確認書」を、お送り頂きますと、支援者の皆様のお名前をホームページへ追加する際、地区名、クラブ名やお名前を追加表示する作業を手短かに済ませることができます。今後とも、よろしくお願い致します。

### 連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会  
〒104-0031  
東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階  
国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内  
Tel:03-5250-2050 Fax:03-4586-6393  
メール: mail@kibounokaze.com

### 支援口座(口座名義)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会  
千葉銀行 銚子支店 普通 3549340


文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 特別顧問/地葉新司/2010-11PG/潟上 RC)

国際ロータリー第2500地区 **新入会員の紹介**

**第3分區 旭川西ロータリークラブ**

ますぶち **増** けいすけ **増**  
**増** **雄介**

■飲食業  
■1987年12月26日生 ■7月23日入会




よろしくお願ひします。頑張ります!!

**第4分區 紋別ロータリークラブ**

こん **今** やすあき **康**  
**今** **康**

■自動車修理  
■1977年5月8日生 ■7月5日入会




趣味は音楽演奏。お酒を飲む事と食べることが大好きです。地域を愛し、地域に愛されるそんな人材になりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

**第4分區 紋別ロータリークラブ**

いりぐち **入** つよし **毅**  
**入** **毅**

■職業団体  
■1962年8月13日生 ■7月12日入会




京都生まれの京都育ち、北海道に渡って戦車を指揮し、30歳でテレビ局に転職、定年退職して紋別にやってきました。どうぞよろしくお願ひします。

**第4分區 紋別港ロータリークラブ**

はんざわ **半** のりよし **典**  
**半** **典**

■自動車小売  
■1977年12月13日生 ■8月20日入会




皆様と交流を深めていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

**第5分區 網走西ロータリークラブ**

つじむら **辻** ゆきえ **幸**  
**辻** **幸**

■生命保険  
■1974年7月5日生 ■9月5日入会




沢山の方々と交流を深め活動していきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

**第6分區 音更ロータリークラブ**

みつか **三** よしみつ **義**  
**三** **義**

■左官業  
■1971年1月3日生 ■8月1日入会




みなさん、こんにちは、三塚義光と申します。大変微力ではありますが、少しでも誰かのお役に立てるよう努力しますので、どうぞよろしくお願ひします。

**第6分區 帯広南ロータリークラブ**

おかだ **岡** まさき **雅**  
**岡** **雅**

■宅建業  
■1975年2月12日生 ■9月2日入会




この度、ご縁を頂き入会させていただきました。自己研鑽に努め奉仕の心を育み、精一杯ロータリー活動を楽しみたいと思ひます。

**第7分區 釧路北ロータリークラブ**

さとう **佐** たつや **達**  
**佐** **達**

■団体職員  
■1973年1月17日生 ■9月4日入会




ロータリー活動を通じて、皆様方と交流を深め、見聞を広げ、お役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願ひ致します。

**物故会員**

**第6分區 帯広北ロータリークラブ**

わたなべ **渡** いちろう **一郎**  
**渡** **一郎**

〈冠婚葬祭業〉  
2024年6月28日逝去（享年88歳）



昭和53年 1月入会  
昭和56年 会報委員長  
昭和60年 社会奉仕委員長  
昭和63年 記録保存委員長  
平成2年 広報委員長  
平成3年 雑誌委員長  
平成10年 十勝ロータリー財団委員長  
平成12年 副会長  
平成14年 米山奨学委員長  
平成15年 米山奨学委員長

**米山功勞者報告**

**第7分區 釧路北ロータリークラブ**

おの でら ひで お **小野寺英夫**

寄付月日	2024年8月9日
米山功勞者	5回

**第7分區 釧路北ロータリークラブ**

さ ど まさゆき **佐渡 正幸**

寄付月日	2024年8月30日
米山功勞者	5回

## 例会出席率&会員数推移 2024年8月末報告

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数					
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員	入 会	退 会
1	礼 文	2	62	13	13	0	0	0	0
	利 尻	3	90	19	19	0	0	0	0
	利 尻 島	2	40	14	14	0	1	0	0
	天 塩	0	0	14	14	0	2	0	0
	豊 富	2	92.5	20	20	0	1	0	0
	稚 内	3	84.8	42	42	0	2	0	0
	稚 内 南	3	79	36	36	0	1	0	0
	計			158	158	0	7	0	0
2	美 深	3	91.9	29	29	0	1	0	0
	枝 幸	3	38.27	27	27	0	0	0	0
	名 寄	2	74.7	52	52	0	1	0	0
	中 頓 別	3	76.9	13	13	0	0	0	0
	士 別	3	80	45	45	0	1	0	0
計			166	166	0	3	0	0	
3	旭 川	3	70.04	79	79	0	6	0	0
	旭 川 東	2	-	27	27	0	0	0	0
	旭 川 北	3	74.64	46	46	0	1	0	0
	旭 川 南	3	-	27	27	0	1	0	0
	旭 川 西	3	-	43	43	0	5	0	0
	旭川東北	3	-	17	17	0	1	0	0
	旭川モーニング	3	-	23	24	1	3	1	0
	旭川空港	3	79.5	13	13	0	2	0	0
	美 瑛	3	-	31	31	0	0	0	0
	富 良 野	4	72.8	46	46	0	3	0	0
	上 川	3	62.5	9	9	0	0	0	0
	2500E	4	64.4	20	20	0	4	0	0
	計			381	382	1	26	1	0
4	遠 軽	4	79.6	45	45	0	2	0	0
	紋 別	4	83.7	33	33	0	0	0	0
	紋 別 港	2	57.43	26	25	-1	0	0	1
	興 部	2	86.6	15	15	0	1	0	0
	雄 武	4	72.9	12	12	0	0	0	0
	滝 上	3	66.7	15	15	0	1	0	0
	計			146	145	-1	4	0	1

第 2500 地区	前月末 会員数	当月末 会員数	増 減	平均出席率
	2225	2235	10	73.03
女性会員数	135	137	2	

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数					
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員	入 会	退 会
5	網 走	3	63.74	57	57	0	8	0	0
	網 走 西	4	65	46	46	0	0	0	0
	美 幌	4	88	51	51	0	4	0	0
	北 見	3	73.85	59	60	1	8	1	0
	北 見 東	3	78.29	43	43	0	3	0	0
	北 見 西	4	80.88	61	63	2	3	2	0
	清 里	3	77.4	28	28	0	0	0	0
	留 辺 薬	3	76.99	21	21	0	1	0	0
	斜 里	-	-	29	29	-	4	-	-
	計			395	398	3	31	3	0
6	足 寄	3	58.67	28	28	0	1	0	0
	広 尾	2	47.2	18	18	0	0	0	0
	上 士 幌	3	64.3	14	14	0	0	0	0
	芽 室	2	66.7	21	21	0	1	0	0
	帯 広	3	71.7	88	90	2	9	2	0
	帯 広 東	3	71.6	39	39	0	3	0	0
	帯 広 北	3	75.86	61	61	0	3	0	0
	帯 広 南	3	74.03	66	66	0	8	0	0
	帯 広 西	3	63.8	86	87	1	6	1	0
	音 更	3	69.8	41	42	1	5	1	0
清 水	4	62	18	18	0	2	0	0	
計			480	484	4	38	4	0	
7	釧 路	4	57.7	103	105	2	0	2	0
	釧 路 東	4	68	31	31	0	0	0	0
	釧 路 北 (サテライト)	3	76	78	78	0	5	0	0
				23	23		9		
	釧 路 南	3	70	25	25	0	3	0	0
	釧 路 西	2	73	28	28	0	1	0	0
	釧路ベイ	2	75	20	20	0	2	0	0
	音 別	3	87	15	15	0	0	0	0
白 糠	4	81.8	11	11	0	1	0	0	
計			334	336	2	21	2	0	
8	厚 岸	3	77	13	13	0	0	0	0
	浜 中	3	58	11	11	0	1	0	0
	中 標 津	3	45	43	43	0	4	0	0
	根 室	3	73.73	33	33	0	0	0	0
	根 室 西	4	93.9	47	48	1	1	1	0
	弟 子 屈	2	62	18	18	0	1	0	0
計			165	166	1	7	1	0	
総 計			2225	2235	10	137	11	1	

Rotary



ロータリーの  
マジック

# 2024-2025年度国際ロータリー第2500地区 地区大会 in OBIHIRO

## 記念講演

仮)エスコンフィールドHOKKAIDOが目指す  
共同創造空間におけるまちづくり

株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント  
常務取締役事業統括本部長

前沢 賢氏



©H.N.F.



2024年10月12日(土)～13日(日)  
ホテル日航ノースランド帯広/帯広市民文化ホール

大会1日目  
記念ゴルフ大会  
地区委員会  
RI会長代理・会長・幹事協議会  
RI会長代理後援協議会

大会2日目  
本会議(午前0部)  
本会議(午後0部)  
並行プログラム(エクステージョン)  
記念懇談会

©H.N.F.

2024-2025年度  
国際ロータリー第2500地区  
地区大会実行委員長 越智 孝佳

本大会の記念講演は、北海道日本ハムファイターズ 取締役事業統括本部長 前沢 賢氏をお招きしましてご講演を頂きます。昨年、北広島市に「北海道ボールパークFビレッジ」が開業しました。新球場「エスコンフィールド HOKKAIDO」を核に、商業施設やキッズパーク、農業学習施設、グランピングサイト、住宅エリアからなる新しい街が誕生しました。まさにその

計画の中心人物です。大都市札幌の傍、人口5万6千人余りの町が、高次元都市になりうる可能性を求めての展開だと認識しております。ぜひ会場にて、これまでの経緯、ご苦労をお聞き頂ければと思います。お話の内容は言うまでもなく、前沢賢氏の持つエネルギーも体感して頂ければ幸いです。

帯広西ロータリークラブらしさ、十勝らしさ、その【らしさ】を軸に企画、運営をすすめて参ります。ご参集の皆様方を誠心誠意でお迎えし、心地よくお帰り頂けるよう準備万端すすめて参ります。多くの会員の皆様をご当地にお越しいただけますよう会員一同お待ちしております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



Rotary

2024-2025年度  
国際ロータリー第2500地区

■ガバナー事務所

〒080-2470 帯広市西20条南5丁目13-3  
TEL.0155-65-0357 FAX.0155-65-0358  
E-mail : ri2500governor@clock.ocn.ne.jp



webサイト

■Governor Office

13-3, Minami 5-chome, Nishi 20-jo, Obihiro  
080-2470, Japan  
Phone: +81-155-65-0357  
Fax: +81-155-65-0358  
E-mail : ri2500governor@clock.ocn.ne.jp



facebook